

Nutrition Support Times

今年も栄養の輪が広がる年に！



Nstimes も発行開始から 54 号となり、おかげさまで 4 年を超えました。当初からNSTのことも知ってもらうために活動の内容を掲載していましたが、試飲会のアンケートでもNSTについては十分認知していただけるようにはなっているようです。が活動内容については、摂食嚥下チームの活動はハッキリとしていますが、チームでの栄養管理ということ事態が明確でなく、具体的な活動はいまいち知られていないことが現実のようです。NSTというチームの活動により患者さんの栄養状態の改善はもちろん、栄養器材についての統一化を含めた無駄の削減、経腸栄養剤使用による経済効率化など病院経営をも考慮した内容については知られていないことも多いようです。昨年よりサテライトチームも稼働をはじめ、これらのことも確実に普及させていきたいと思っています。また、今後は各病棟でどんな活動をしているのか、メンバー紹介などもしてより結束したチームづくりをしていきたいと思っています。それにより栄養管理レベルがあがることで、治療がよりスムーズにすすんでいくことを望みます。Nstimes を今後ともよろしくお祈りします。



困っていること

当院は急性期病院であり、特に第 3 次救急を積極的に受け入れている。そして、かなりの重症患者が入院し、早期の栄養管理がとても重要となる。新病院に移転し、朝の回診にはあらゆるコメディカルが結集し、全身管理を行っている。ここで困ることはコメディカルの人数が不足していることである。医師の指示に応えることへの限界が、何より従事できる時間が限られてしまっているというところにあることなのだ。厚労省は医師の負担軽減をコメディカルの役割にあげているが、当院ではそうしたくてもできない現実がある。早く解決してほしいと切に思う。



お知らせ

栄養に興味があつて勉強したい人、NST 専門療法士の資格をとろうと思うかたは NCM 講演会以外にも勉強会を開いていますのでご参加ください。

毎月 第 1 水曜日 ミニレクチャー
第 3 水曜日 スタッフ勉強会



NCM 講演会予定

月日	内容	担当
H24/1/12	静脈栄養	川崎病院 井上先生
1/26	重症患者と経腸	東別府先生
3/22	未定	未定

NST カンファレンス・回診
毎週水曜日 pm1:00～ 3 階 会議室 4

2012 年新たな気持ちで

皆さん明けましておめでとうございます。
昨年は NST サテライトチームがたくさん病棟で立ち上がり、メンバーの意気込みをものすごく感じ、これからも頑張らないと！という気持ちが湧いてきました。そして今年、干支の辰のごとくこの勢いで立ち昇っていきたくて思っています。
みなさんご協力よろしくお祈りします。

